

理学療法部門 学会発表等一覧 ～平成 28 年度～

■学会発表・等 (38 演題)

超音波エラストグラフィを用いた中殿筋後部線維の活動状態評価－片脚立位時における股関節回旋肢位が及ぼす影響について－ 第 51 回日本理学療法学会・平成 28 年 5 月 (北海道)

林友則、平野和宏、中山恭秀、佐藤信一

先天性心疾患術後遠隔期の就学期間時の身体活動セルフエフィカシーと運動耐用能に関する検討

第 22 回日本心臓リハビリテーション学会学会学術集会 平成 28 年 7 月 (東京)

藤田吾郎、大高愛子、浦島崇、安保雅博

先天性心疾患術後遠隔期の就学期間における身体活動の行動変容ステージと身体活動セルフエフィカシーの関係について 第 52 回日本小児循環器学会総会・学術集会 平成 28 年 7 月 (東京)

藤田吾郎、浦島崇

人工膝関節全置換術患者の術前後における身体機能の推移について

第 51 回日本理学療法学会学術大会・平成 28 年 5 月 (北海道)

五十嵐祐介、平野和宏、鈴木壽彦、八木沼由佳、川藤沙文、樋口謙次、中山恭秀、安保雅博

廃用症候群患者の疾患別における ADL 能力の違いについて

第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月 (神奈川)

五十嵐祐介、中村智恵子、平山次彦、中山恭秀

腰痛に対する運動療法 ～理学療法的視点から～

第 31 回日本脊髄外科学会・平成 28 年 6 月 (東京)

相羽 宏、舟崎裕記、川井謙太郎

膝前十字靭帯再建術後のスポーツ復帰時における silent period と各動作における自覚的満足度の相関

第 27 回日本臨床スポーツ医学会学術集会・平成 28 年 11 月 (千葉)

相羽 宏、舟崎裕記、川井謙太郎、林 大輝、伊藤咲子

中殿筋の有効なトレーニング肢位について – 股関節回旋、膝関節屈曲が及ぼす影響 –

第 27 回日本臨床スポーツ医学会学術集会・平成 28 年 11 月 (千葉)

岡道 綾

心臓外科手術患者における、入院中の身体活動量と退院時の運動耐容能との関連

第 22 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 平成 28 年 7 月 (東京)

大高愛子、藤田吾郎、松村洋高、安保雅博

心臓弁膜症患者の術後運動耐容能に影響する術前因子の検討

第 47 回 日本心臓血管外科学会学術総会 平成 29 年 2 月(東京)

大高愛子、藤田吾郎、堀順、松村洋高、橋本和弘

両側同時人工膝関節全置換術前後の筋力の推移－年代別の検討－

第 51 回日本理学療法学会学術大会・平成 28 年 5 月(北海道)

鈴木壽彦

骨格筋を強くする遠心性収縮負荷の筋節内検知センサ

第 133 回成医会総会・平成 28 年 10 月

平野和宏、中原直哉、山内秀樹、平塚理恵、山口眞紀、竹森重

| |
|--|
| <p>条件の異なる遠心性収縮負荷後における X 線回折像 第 71 回日本体力医学会大会・平成 28 年 9 月（岩手） 平野和宏、中原直哉、平塚理恵、山内秀樹、竹森重</p> |
| <p>肉眼解剖と Magnetic Resonance Imaging (MRI) による内転筋機能の検討 第 168 回日本体力医学会関東地方会・平成 28 年 12 月（東京） 平野和宏、木下一雄、妹尾淳史、河合良訓、渡辺賢</p> |
| <p>反復的な低強度の遠心性収縮は分子レベルでサルコメア構造にほとんど影響を与えない 2016 年度量子ビームサイエンスフェスタ 第 34 回 PF シンポジウム・平成 29 年 3 月（茨城） 平野和宏、中原直哉、山内秀樹、平塚理恵、山口眞紀、竹森重</p> |
| <p>Repetitive low-intensity eccentric contraction has little effect on sarcomere structure at a molecular level. 第 94 回日本生理学会大会・平成 29 年 3 月（静岡） 平野和宏、山内秀樹、中原直哉、平塚理恵、山口眞紀、竹森重</p> |
| <p>位置エネルギーの操作から歩行に必要な運動エネルギーを生み出す作用と片麻痺症例への応用 第 64 回 日本リハビリテーション医学会関東地方会 平成 29 年 10 月(新潟) 中山恭秀、樋口謙次、安保雅博</p> |
| <p>学会版 MMT の概念を利用したブリッジ運動の MMT 作成の試み 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 中山恭秀、中村智恵子、平山次彦、五十嵐祐介</p> |
| <p>廃用症候群における Barthel Index と転帰の関係 -入院前生活自立レベルと転帰から- 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 平山次彦、中村智恵子、五十嵐祐介、大沼雄海、中山恭秀</p> |
| <p>肺炎患者の基本動作への影響因子 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 中村智恵子、平山次彦、中山恭秀</p> |
| <p>立ち上がり動作で下肢機能の左右差をみるための評価指標の検討 -重心動揺計を用いて- 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 吉田啓晃、三小田健洋、滝川麻美、中山恭秀</p> |
| <p>パーキンソン病患者における繰り返し動作遂行時間の重症度別変化について 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 来住野健二、中山恭秀、山本裕子、井上優紀</p> |
| <p>大腿骨近位部頸部骨折患者における歩行予後予測について -術後一週での動作能力に着目して- 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 三小田健洋、吉田啓晃、滝川麻美、中山恭秀</p> |
| <p>パーキンソン病患者における重症度とすくみ足の関連性について 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 山本裕子、来住野健二、井上優紀、中山恭秀</p> |
| <p>パーキンソン病患者の無動・固縮・振戦が基本動作能力に及ぼす影響について 第 35 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 28 年 10 月（神奈川） 井上優紀、来住野健二、山本裕子、中山恭秀</p> |
| <p>人工股関節全置換術後の股関節外転筋力、歩行速度の改善に反対側股関節の状態がどのように影響するか 第 43 回日本股関節学会・平成 28 年 11 月（大阪） 吉田啓晃、木下一雄、桂田功一、青砥桃子、大谷卓也</p> |

| |
|---|
| <p>背屈位における立位保持が体重心に及ぼす影響 - 三次元的動作解析による後効果の検証 - 第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会・平成 28 年 6 月 (京都) 中山恭秀、樋口謙次、安保雅博</p> |
| <p>位置エネルギーの操作により歩きに必要運動エネルギーを生み出す研究 - つま先上がりの傾斜面で立位をとると体重心が前方へ偏位する作用を利用して - 第 119 回成医会第三支部例会・平成 28 年 7 月 中山 恭秀、梅森 拓磨、大熊 諒、吉田 啓晃、渡邊 修、安保 雅博</p> |
| <p>訪問リハビリテーション - 当院の現状と報告 - 第 120 回成医会第三支部例会・平成 28 年 12 月 中村智恵子、吉田啓晃、石川篤、平山次彦、来住野健二、三小田健洋、栗原あづさ、山本裕子、大熊諒、外山史恵、山本一真、井上優紀、松木千津子、深沢由貴、帯刀舞、大沼雄海、藤井有沙、中川智恵、中山恭秀、渡邊修</p> |
| <p>人工股関節全置換術後における退院後の外来リハビリテーションの必要性が高い症例の特徴 第 51 回日本理学療法学術大会・平成 28 年 5 月 (北海道) 桂田功一、木下一雄、吉田啓晃、青砥桃子、臼井友一、岡道綾、樋口謙次、中山恭秀、安保雅博</p> |
| <p>脳卒中発症後 30 日目までの基本動作能力の継時的変化 ~重症度別による検討~ 第 51 回日本理学療法学術大会・平成 28 年 5 月(北海道) 保木本崇弘、樋口謙次、中村高良、木山厚、堀順、来住野健二、中山恭秀、安保雅博</p> |
| <p>Magnetic Resonance Imaging(MRI) を用いた単一運動課題 における内閉鎖筋、外閉鎖筋の筋活動動態の検討 第 51 回日本理学療法学術大会・平成 28 年 5 月(北海道) 木下一雄、平野和宏、中山恭秀、妹尾淳史、渡辺賢、河合良訓</p> |
| <p>急性期におけるサルコペニア有病者のスクリーニング検査による検討 第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会・平成 29 年 6 月(京都) 樋口謙次、中山恭秀、安保雅博</p> |
| <p>人工股関節全置換術後 2 週で靴下着脱が可能となるには術前の複合的な股関節の可動性が重要である 第 43 回日本股関節学会学術集会・平成 28 年 11 月 (大阪) 木下一雄 吉田啓晃 青砥桃子 桂田功一、大谷卓也</p> |
| <p>当院における監視型心臓リハビリテーションの実施報告 ~身体組成と血液データの変化に着目して~ 第 1 回日本心臓リハビリテーション学会関東甲信越支部地方会・平成 29 年 2 月 (埼玉) 木下一雄、平野健大、樋口謙次、竹川徹、石川哲也、宮永哲</p> |
| <p>ICU 入室中の内科系疾患患者の栄養状態と四肢骨格筋量変化 - 退院例と転院例の比較 - 第 44 回日本集中治療医学会・H29 年 3 月 (北海道) 桂田 功一、鹿瀬 陽一、長谷川意純、奥野憲司</p> |
| <p>ICU における早期リハビリテーション介入の状況報告 - 各診療科からの依頼日・在院日数の観点から - 第 54 回成医会柏支部例会・平成 28 年 7 月 桂田功一、保木本崇弘、樋口謙次、佐々木健人、齋藤夕紀、深田実里、平野健大、木下一雄、山田健治、竹川徹、内田美穂、宗形亜希子、鹿瀬陽一</p> |
| <p>柏病院における心臓リハビリテーションの活動報告 -監視型運動療法の身体組成と血液データに着目して- 第 55 回成医会柏支部例会・平成 28 年 12 月 木下一雄、平野健大、樋口 謙次、竹川徹 石川哲也、宮永哲、和氣江利子、山岸清美</p> |
| <p>急性期におけるサルコペニアと HAD (入院関連機能障害) との関連 ~サルコペニア有病者のスクリーニング指標の検討 第 2 報~ 第 64 回日本リハビリテーション医学会関東地方会・平成 29 年 10 月(新潟) 樋口謙次、中山恭秀、安保雅博</p> |

論文・著書 (8編)

野球投手における上腕骨頭後捻角度を考慮した肩回旋可動域 –有症状群と無症状群の比較–
理学療法科学 第31巻2号 : page309-313 (2016年)
川井謙太郎、舟崎裕記、林大輝、加藤晴康、沼澤秀雄

投球障害肩症例における投球側と非投球側の肩関節機能の違い
理学療法科学 第32巻1号 : page39-43 (2017年)
川井謙太郎、舟崎裕記、林大輝、加藤晴康、沼澤秀雄

バランステストの理論と実際 –Berg Balance Scale を中心に–
理療 46巻1号 : page61-73(2016年)
中山恭秀

臨床基礎講座–疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ 脊髄損傷の理学療法における評価の要点–
理療 46巻1号: page52-60(2016年)
中山恭秀

Effect of home-based training using a slant board with dorsiflexed ankles on walking function in post-stroke hemiparetic patients. J Phys Ther Sci. 28(8) Page2353-2357 (2016年)"
Yasuhide NAKAYAMA, Setsu IIJIMA, Wataru Kakuda, Masahiro ABO

スタンダード理学療法：理学療法臨床評価プランニング
ジャパンライム：オンデマンドDVD(2016年)
中山恭秀

臨床基礎講座–疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ 変形性股関節症の理学療法における評価の要点–
理療 46巻3号 : page30-38(2016年)
中山恭秀

変形性股関節症に対する人工股関節全置換術の満足度に影響する因子の検討
Hip joint 42号 : page page252 - 254 (2016年)
木下一雄, 吉田啓晃, 青砥桃子, 桂田功一, 大谷卓也